

## 5 校長の姿勢・公約 約束します

|                 |   |
|-----------------|---|
| 学校経営の組織化        | ○全職員が経営参画できる組織体制の構築 ○石垣のような同僚性の醸成<br>○付加価値を付けた職務姿勢への転換  |
| 人権尊重の理念の涵養      | ○基本的な人権感覚の育成 人格を尊重するために、姓に敬称を付ける<br>○児童に寄り添った挨拶の励行 ○児童の人格を認める人権教育の推進                                  |
| 確かな学力の向上        | ○ユニバーサルデザインに基づく授業の改善 ○授業観察と指導の充実<br>○学力PTによる授業改善推進プランの改善 ○週毎の指導計画の改善<br>○学校図書館活用による言語活動の充実 ○特別支援教育の充実 |
| 安全管理・危機管理の徹底    | ○安全を全てに優先させる体制の強化 ○緊急時対応の構築<br>○責任を明確にした職務の遂行 ○安全管理の徹底  |
| 地域とともにある学校づくり   | ○情報の多面的な発信 ○PTA、地域等との連携<br>○保護者・地域の声の反映 ○学校関係者評価の充実   |
| ライフ・ワーク・バランスの推進 | ○勤務時間等の管理徹底（定時退勤、年休取得等の促進）<br>○校務の効率化、職務の精選 ○イクボス宣言   |
| 人材育成            | ○学校・教員の財産となる校内研究の推進 ○研修への参加意欲の向上<br>○教員相互の間の目的に応じた授業参観 ○キャリアプランの形成                                    |
| 服務規律の徹底         | ○法令等に基づいた服務の厳正 特に、体罰<br>○校内体制・校内規定等の整備 特に、個人情報紛失  |

### 公約

#### 校長の務め

校長は職員のために存在する 何ができるかを常に考え実践する

|       |  |
|-------|--|
| 校長の姿勢 | ○勤務校を愛し、職員を大切にする。<br><b>○率先垂範の姿勢を大切にする。</b><br>指示命令も必要だが、校長自らが動くことも必要。   |
| 校長の日常 | ○情報収集を怠らない。校長の判断ミスは致命傷である。<br><b>○朝、校長は玄関で子供を迎える。</b> 教員は教室で子供を迎える。<br>明るいいあいさつ、はつらつとした姿勢で1日を始める。<br>○給食は子供と一緒に食べ、子供一人一人を見つめる。<br>○教員や子供から声をかけられたら、すぐ対応する。<br>「後で」「ちょっと待って」は言わない。<br>○校長の思いを常に発信し、職員室での話題の質を向上させる。<br>教職員向けに、校長だよりを適時発行する。<br>保護者・地域向けに、校長通信（家庭教育通信）を毎月発行する。 |
| 授業観察  | <b>○1日1回、必ずどの教室にも顔を出すようにする。</b><br>その都度、各学級の様子、学習内容等を簡単に記録しておく。<br><b>○年間6回以上の授業観察を行う。</b><br>授業後、良かったことを含めて指導・助言する。   |
| 対応・記録 | ○報告・連絡・相談を待つのではなく、自らアンテナを高くする。<br>○問題と感じたことは、最優先で対応する。初期対応がすべて。<br>○全校で共通理解するために、夕会を行う。<br>気になる子供を話題にすることを常とする。<br>○記録を日常化し、保護者対応・事故報告等は共有する。<br>校長関わったことは必ず記録に残す。   |
| 服務    | ○服務に関わることは繰り返し述べる。<br><b>職員の服務事故はすべて校長の責任である。</b>  |